

広報 まつのやま

1992 6月号 (No.196)



若い人たちのUターンを待っています (成人式)



ちょっとすまし顔の松里保育所園児たち (松之山温泉まつり)

△△△△ 今月号の話題 △△△△

- 松之山温泉まつり……………2・3
- 成人式・名誉町民推戴式……………4・5
- 農業委員会通信……………6
- 総合検診案内……………7
- 5月のフォトニュース……………8・9
- 集落探訪(藤原)……………10
- 知っておきたい年金知識……………11
- 公民館だより……………12・13

にぎやかな 松之山温泉まつり

旺盛な食欲 ジンギスカンまつり

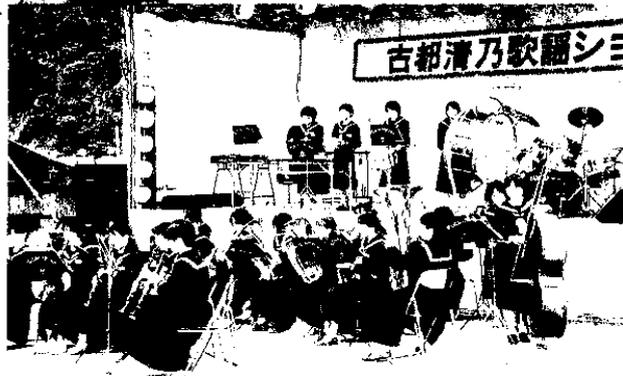


松里保育所園児のかわいい稚児行列

お母さんたちもいっしょに歩いていました

観光松之山のオープニングを飾る松之山温泉まつりが、五月十六日盛大に開催されました。今にも雨が降ってきそうな肌寒い日でしたが、午後二時ごろから管領塚供養祭、松里小学校児童による鼓笛隊演奏、松里保育所園児による稚児行列、松中プラスバンド部の演奏、ちびっこみこしなどが予定どおり行われました。

管領塚供養祭には松里梅香講の皆さんと、稚児行列の衣装を着た松里保育所園児の皆さんが参加し、約五〇年前無念の最期を遂げた上杉房能公の供養を



美しい調べを聴かせてくれた松之山中学校プラスバンド部の皆さん

温泉駐車場特設ステージでは、松中プラスバンド部による演奏が行われ、美しい調べに聴衆から盛んな拍手が送られました。午後四時過ぎにちびっこみこしがスタートし、大人のみこしとともに勢いの良い掛け声を出しながら温泉街を練り歩きました。

このころから温泉駐車場のまわりには、ワタアメ・タコ焼きなどたくさんのお店が並び、本部テント横では山菜の直売や、野鳥こけしの製作実演が花火大会終了まで続きました。

観光客の中には土産用の山菜

行いました。

管領塚供養祭と並行して、温泉街では松里小学校の鼓笛隊パレードが行われ、温泉駐車場で軽快なリズムのドリル演奏を披露しました。

供養祭が終ると園児たちはマイクロバスで温泉街に向い、出発時間まで保母さんやお母さんから衣装を直してもらっていました。

稚児行列が始まると沿道につめかけた観光客や父母は、かわいい姿をカメラやビデオにおさめようと、前に出たり後にまわったりしていました。



傘をさしながら歌謡ショーを楽しみました



ジンギスカンの香ばしいにおいが食欲をそそりました



温泉街を勢い良く練り歩いたみこし

を山ほど買い込み、料理方法をメモしている人もいました。夜七時三十分より、古都清乃歌謡ショーが温泉駐車場特設ステージで行われ、小雨が降るなか詰めかけた一、五〇〇人の観衆は、濡れるのも気にせず熱心に歌を聴いていました。歌謡ショーが終ると地元の若妻会の皆さんが踊りを披露し、ステージの最後を飾りました。ステージが終ると同時に花火が打ち上げられ、特大スターマ

インなど約一〇〇発の花火が雨に負けまいと、きれいな大輪を咲かせていました。子供たちは歌謡ショーや花火よりも夜店に関心があり、お目当ての品物を買ってもらいにこしていました。今年の温泉まつりは雨空を気にしながら行われ、平年よりも入出が少なかったようです。来年は晴れると良いですね。十七日には大蔵寺高原でジンギスカンまつりが行われ、家族

づれを中心に二五〇人の方が参加しました。空くじなしの大抽選会では野鳥こけしやシンコ餅が当り、カラオケ大会は順番待ちができるほど盛況でした。雨模様様の天候も徐々に回復し、お昼ごろには大勢の方が外でジンギスカンを食べていました。なお、この日一日で消費された肉の量は約一〇〇kgだそうです。

成人式・名誉町民推戴式

ゴールデンウィーク中の五月三日、松之山町成人式及び名誉町民推戴式が行われました。

今年の成人対象者は五十八名で、その内の四十八名の方が出席しました。

午前九時三十分より町民体育館で記念写真の撮影があり、名誉町民の志賀勿助さんや来賓の方々と緊張しながら写っていました。

撮影が終ると会場を自然休養村センターに移し、十時から成人式が行われました。

式典で村山町長は「二十一世紀は皆さんの時代だが、こゝまで豊かな社会を築いた先人たちの知恵と苦労を考えてほしい。地道にこつこつと勉強し、仕事に自信を持ってほしい。」と成人者を激励しました。

これを受けて成人者を代表し、天水越の佐藤重幸さんが「今まで以上に知識や教養を身につけて、どんなときでも自分を見失うことなく、成人としての責務を果し、新しく活気ある社会を築くため努力します。」と、力強く答

辞を述べました。

続いて名誉町民推戴式に移り、当町三人目の名誉町民として、志賀勿助さんに名誉町民証と記念品が贈られました。

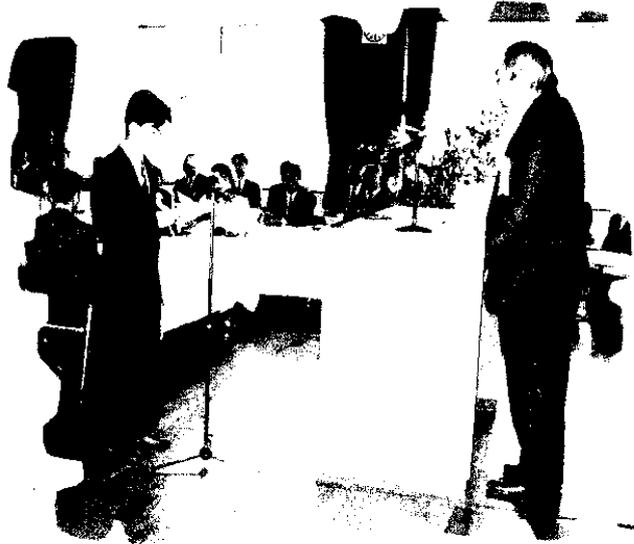
志賀さんは「自分が昆虫採集を始めたころ使用していた機材は、ほとんどが外国製で高価だった。会社を創設して、安価で優秀な品物を作るため試行錯誤の連続だった。人間努力を惜し

んでは良い結果が生まれない。

皆さんも今の生活に甘んじないで、勉強や仕事に頑張ってください。」と、成人者に語りかけるようゆっくり話されました。

また、町に一〇〇万円寄付していただきました。志賀さんの紹介と、小林和博先生（今年三月まで安高松之山分校勤務）の記念講演については五ページをご覧ください。

恩師の小林和博先生の講演を聞く
新成人の皆さん



力強い答辞を述べる佐藤重幸さん



成人者から花束を受ける 志賀勿助さん



名誉町民に志賀卯助氏選ばれる

松之山町で三人目の名誉町民として、松口出身の志賀卯助さんが推薦され、五月三日の推戴式では新成人の皆さんに激励の言葉を述べました。

志賀さんは松口出身の父恒七さんとともに少年時代を新山で過ごされ、松之山小学校高等科を卒業後、地元の石油採掘会社に就職されました。

その後東京に働きに出られ、運命の偶然から昆虫の採集・標本作りの道に入られました。

志賀さんは日本での本格的な昆虫採集・標本作りのパイオニアとして、自然科学の一分野である昆虫学の確立と発展に尽力されました。

また、昭和六年には志賀昆虫普及社を創設され、外国製品に負けない安価で優秀な昆虫採集機材の開発や普及に多大な貢献



志賀卯助さん

をされました。

標本作りに必要なビンにしても長さ・太さ・材質など様々で、より良い製品を作るため寝食を忘れて研究開発に没頭したそうです。

現在、同社の製品は外国にも輸出され大変高い評価を受けています。

昭和四十九年には、昆虫の標

本作りという特異の分野で、昆虫採集機材の開発や普及に貢献

されたとして黄綬褒章を受けられました。

また、平成三年六月から七月

まで産経新聞の夕刊紙上に、これまでたどってきた道や昆虫採集・標本作りの苦勞、自然と人間のかかわりなどについて随筆を掲載されました。



子供たちを会社の玄関前まで出迎えてくれました

志賀さんは明治三十六年一月六日生まれの八十九歳ですが、志賀昆虫普及社社長及び日本科学校標本協会名誉会長として忙しい毎日を送られています。

普及社を訪問しました。志賀さんは玄関まで出迎えてくれ、故郷の子供たちを心から歓迎しました。

小学校修学旅行で志賀さんを訪問

五月十五日午前、町内小学校の六年生が渋谷にある志賀昆虫

志賀さんを困んで学校ごとに写真を撮ったり、珍しい昆虫の標本を見せてもらいました。子供たちは土産にももらったル―ペを使い、所狭しと並べられた標本を真剣に見ていました。短い訪問でしたが、志賀さんも子供たちも大喜びでした。

成人式記念講演

新潟東高校教諭 小林和博さん

安高松之山分校の生物部でも志賀昆虫普及社の製品をたくさん使っているし、私自身も物心がついた時から同社の製品を使っています。

昆虫は世界中に生息しているし、人間の生活にも昆虫から学んだ部分があります。失敗を繰り返しながら生きた知識(科学の方法)を身につけ、常に問題意識を持つてください。

志賀さんは日本の昆虫学を側面からささえ、人々の昆虫学に対する意識を変えさせようと頑張ってきました。

問題を正確に把握し、その問題に関するあらゆる情報を集め、パズルを組み合わせるように答えを見つける楽しさが科学にはあります。

皆さんも失敗を恐れず、何ごとにもチャレンジしてください。そして、人間は自然の中のほんの一部でしかないことを忘れないでください。



小林和博さん

良質米をめざしてポット育苗!

農業委員会では、農山村がかかえている問題や課題等を皆さんとともに考えたいと、改革期を迎えようとしている松之山の農業に、真剣に取り組んでいる人たちを紹介することになりました。

今回は、稲のポット育苗を早くから採用している湯之島集落の皆さんを紹介します。

湯之島は昔から稲作専業農家が多く、耕作地は標高三三〇から六〇〇m位、ミニ総パなどの事業を積極的に受け入れ基盤整備も進んでいます。

七年前、初めてポット式の二条植田植機四台が集落に入り、その後活性化事業等で次々に導入されました。

現在は二条植が十一台、四条植が四台となり、集落作付面積の八割強がポット式となっています。

ポット育苗とは、一枚の苗箱に指の先ぐらいのポット穴が四四八個あり、その一穴一穴に種籾を播いて苗を育てる方法です。ポット育苗の長所短所を、最初から導入している竹内清司さ

んに要約していただきました。

▼長所

○二十〜三十cmの成苗で植えるので、圃場の高低をあまり気にしなくてもよい。

○苗代日数が三十〜四十五日位と幅があるため、田植え日程が楽に決められる。

○浮苗・欠株がなく、補植しなくてもよい。

○土付きのまま植えるので活着がよく、成熟も十日前後早い。

○無効分けつが少なく、登熟が非常によい。

○茎が太いので倒伏に強く穂も大きい。

▼短所
○機械設備費が高い。

○ポット専用機種しか使用できず、他の機種との互換性が無い。

○一反歩当り四十〜四十五枚と苗箱の枚数が多い。しかし、苗箱一枚当りの土の使用量は従来の半分です。

トンネル掛け等の共同作業を行っています。

ポット育苗導入当初から指導にあたった町農協の石塚一久さんは、「稚苗機械田植えは中山間高冷地には不向きで、湯之島集落の田植え作業の機械化は遅れていた。しかし、ポット育苗を取り入れることによって機械化や育苗の共同作業が発達し、アキヒカリの団地からコシヒカリの団地へと変わり、単位収量も大幅に増大している。今後は共同作業の組織化をもっと進め

てほしい。」と話していました。また、熱心な指導を行って

る普及所の小山一成さんは、ポット育苗の成果について次の三点を強調しました。

① 植傷みが少なく初期生育が安定する。

② 生育が早まり出穂も早く、成熟も遅くならない。

③ 栽培管理が容易（過繁茂になりにくく、倒伏に強い）で、良質米の安定生産ができる。

にせコシヒカリが出回るほど良質米への関心が高まり、今後

は産地間の競争が激化すると思われま

す。松之山産米の評価を高めるため、基盤整備・ライスセンターの建設とともに重要な役割を担う栽培方法かもしれません。

中山間地農業に適応するポット育苗を普及させるには、機械設備の購入に関する制度資金や低利融資の斡旋・充実が必要と考えられます。

ポット育苗についてくわしく知りたい方は、町農協へお問い合わせください。



ポット育苗に取り組んでいる湯之島のみなさん
稲作講習会では良質米づくりについて次々に質問していました



総合検診

6月15日(月)
～19日(金)

集落別検診日程表

日 別	午 前	午 後
6月15日 (月)	湯 湯 本 山	天 水 越
16日 (火)	中 東 尾 山 赤 坪 倉 野 下 鰯 池	藤 倉 上 池 東 五 十 子 平
17日 (水)	天 新 島 山	光 水 大 黒 荒 之 島 戸 倉 田 倉 山 原 根 口
18日 (木)	中 立 山 田 麦 池 月 坂 中 豊 北 浦 田 西 之 前 下 川 手 上 川 手 小 谷	湯 新 上 藤 曾 兔 之 之 山 原 根 口
19日 (金)		松 之 山

十八歳以上の全町民を対象とした総合検診が、六月十五日から十九日までの五日間、町民体育館及び自然休養村センターで実施されます。

この総合検診には、一般健康診査・結核検診・肺ガン検診・胃ガン検診・子宮ガン検診・女性貧血検査などの検診項目があり、ミニ人間ドッグの役割をあたしています。

検診項目ごとに対象年齢等が決まっていますが、自分の健康状態を知るためにも検診を受けてください。

昨年の受診率は約八十%で、県内でもトップクラスに位置しています。

また、ガン予防のために胃ガン検診・子宮ガン検診を受ける方が大幅に増加しました。

恐ろしいガンを防ぐには、早

期発見・早期治療が第一条件です。

検査技術も医療技術も年々進歩していますが、受診する人の健康への自覚が伴わなければ何の意味もありません。

一年に一回、しかも半日で済みますので、面倒がらず必ず受診されるようお願いいたします。

また、集落ごとに送迎のマイクروبスが運行されますのでご

利用ください。

運行時間や検査内容については、配布しましたチラシをご覧ください。

なお、乳ガン検診は今回でなく、七月七日・九日・二十八日の三日間、午後一時から二時まで自然休養村センターで行われますので、多くの方から受診していただきたいと思います。

期間中いつでも受診できます

1日の検査人数の関係で集落別に日を指定してありますが、指定された日に都合がつかない方は、期間中いつでも受診できますので、かならず受診してください。

但し、胃ガン検診は予約制です

5月の フォト ニュース

1 ふる里貸農園で田植え

五月二十二日から二十四日まで、湯山のふる里貸農園（グリーンリース）の田植えが行われました。

ふる里貸農園とは、昨年園場整備した田を都会の人たちに貸し、田植えや稲刈りなどの農作業を体験してもらおう制度で、一人（組）五aづつ二十区画があります。

今回の田植えには十七組五十九名が参加し、慣れない手つきで苗を植えていました。子供たちはオタマジャクシ捕

りに夢中になり、田に足を取られて転びそうになっていました。この農園の管理は、地元湯山のグリーンリース組合（小野塚明組合長）が行い、草取り・消毒などの中間作業を受け持つ予定です。

今後天候に恵まれて、秋にはおいしいコシヒカリがたくさん収穫できれば良いですね。また、二十三日の夕方にはおふくろ館でモチつき大会が行われ、痛い腰を気にしながら重い杵を持ち上げていました。

子供たちはオタマジャクシ捕りに夢中になっていました



子供たちはオタマジャクシ捕りに夢中になっていました

2 道路を美しくクリーン大作戦

町の環境美化運動として定着したクリーン大作戦が、五月十日の朝全町一斉に実施され、約二、五〇〇人の方が道路沿いの空き缶やゴミ拾いに参加しました。

田植えの忙しい時期でしたが、各集落の集合場所には子供からお年寄りまで大勢集まり、コースごとに分かれて拾い始めました。集落内にはほとんど落ちてい

ませんが、集落を一步外へ出るとあちこちに空き缶が散乱して見えました。

特に待避所付近の汚れがひどく、ゴミの入った袋がいくつも放置してありました。

また、ゴールデンウィーク中に捨てられたと思われる真新しい空き缶やゴミがあり、ドライバーや行楽客のマナーの悪さが目立ちました。

拾われたゴミは青年団の皆さんが回収し、町民体育館前まで運んでくれましたが、山と積まれたゴミの中にはストープや洗面台などもありました。

十一日には津南ゴミ処理場でゴミを持って行きましたが、計量の結果約二トンという膨大な量でした。増え続けるゴミについて再考する時期かもしれませんね。



毎年増え続けるゴミの量にあきれてしまいます

3 きれいな花の苗プレゼント

公共施設や道路沿いを彩る花の苗が、日本ケープル（株）より一万五千株、松之山地域建設振興会より五千株プレゼントされました。

プレゼントされた苗はサルビアやマリゴールドなどで、今年も道行く人々の目を楽しませ

てくれるでしょう。

また、老人クラブや集落で花の苗を育て、道路沿いに毎年植えているところもあります。

4 小学校連合修学旅行

五月十四日・十五日と、町内小学校の連合修学旅行が実施されました。

十四日は朝早く学校を出発し、葛飾区の清和小学校で交歓会を行いました。

夕方、青山劇場でミュージカル「アニー」を鑑賞し、舞台から伝わる熱気と感動で涙を流す子供もいました。

十五日は志賀昆虫普及社を訪問したあと、グループごとに自由行動となりました。

子供たちは電車や地下鉄を使って、それぞれの目的地に間違いなく着きました。



プレゼント交換では雪だるまを清和小学校へ贈りました

5 浦田保育所で交通安全教室

五月二十二日、浦田保育所で交通安全教室が行われました。

アニメ映画で交通ルールを教え、浦田駐在所の金子巡査が横

断歩道の実技指導をしました。

園児たちは二人一組になって、左右の安全を確認してから手を上げ横断歩道を渡りました。

ドライバーの皆さん、横断歩

道で手を上げている人がいたら止まって、先に横断させるよう心がけてください。



おまわりさんに手を引かれて横断歩道を渡りました



色とりどりの花の苗がプレゼントされました

集落探訪

藤原

歴史と地名

町の北部、渋海川下流右岸に位置し、江戸時代は東浦田村に属していた。

黒倉及び松代町福島との境には藤原城跡があり、狭い尾根にいくつもの空堀が構築されている。

また、テレビ塔が設置されている山頂からの眺望はすばらしく、天候が良ければ米山・越後三山・長野県境の山々を見ることができるとができる。

集落の入口付近には大地主であった本山家(俗称茶の間)跡があり、往時をしのぶ石垣が今も現存している。

江戸後期から開発が始められた藤原新田(無民戸)は、現在の藤原集落と曾根集落の間、通称「大櫓」周辺に位置していたと思われる。

明治三十四年二月、浦田郵便局は通信網整備の関係から奴奈川村(現松代町)室野に移転し、室野郵便局と改称された。

その後、大正十(一九二一)年十月、上之山に浦田郵便局が再開設され現在に至っている。

本山家

本山家初代彦右衛門は、三竹沢村(現大島村)九郎右衛門の二男で、兄曾兵衛が東浦田村に持っていた田と屋敷地をもらい受け、享保八(一七二三)年藤原に移り住んだと伝えられる。

本山家は次々と質地を取得し、松之山郷でも一、二を争う大地主となった。

江戸末期には所持金一、五〇〇両、米五、五〇〇俵を所有し、幕府からたびたび献上金を命じられていた。

舟が浮かべられていた池は田になっっている。

藤原新田

藤原新田は本山家五代彦右衛門が天保年間に関発を始めた新田で、彦右衛門が病没後は六代彦太夫が受け継いだ。

天保十四(一八四三)年九月新田検地を受け、検地高約十石七斗の新田村となった。

検地帳には大櫓・中つるね・大清水などの地名が記載され、開発面積は一町八反、田の等級は最低ランクの見付田であった。

藤原新田は東浦田村地内にできたミニ独立村であり、住民が一人もいない無民戸だった。

明治六(一八七三)年九月、浦田地区の七か村が合併し浦田村となり、藤原新田の名称はなくなつた。

藤原城

藤原城は別名を福島城ともいい、黒倉及び松代町福島との境に位置する山城で、通称「城山」といわれている。

テレビ塔が設置されている山頂(標高四九〇m)からは、東方向に高館城跡・東山城跡、北東方向に松代城跡、北西方向に室野城跡、南方向に浦田城跡が眺望できる。

テレビ塔から主郭(本丸)までは狭い尾根が続き、いくつもの空堀が構築されている。

主郭は東西一〇〇m、南北七五mの広い平坦地で、杉が植林されている。

藤原城は、柏崎・善光寺街道、松之山・高田街道を監視する任務をもった重要な拠点であった。

藤原城について「温古之菜」では「永禄年中、城主松川大隅守は智勇にすぐれ、上杉謙信軍団として戦功比類なく、感状十七通を賜わつたという。天正六年の御館の乱のさい、長男刑部左衛門が上杉景虎に味方したため、上杉景勝に攻められて落城し、上野国に退去したという」と書かれている。



広大な屋敷跡には石垣が残り、往時の栄華がしのばれる

老齡基礎年金の繰上げ請求は慎重に！

老齡基礎年金を受ける年齢は、原則として六十五歳からです。しかし、他に収入がないので早く欲しい、元気なうちにもらいたい、などと思う方もおられます。

国民年金ではこういう方々のために、六十歳から六十四歳までの間に希望して受給することのできる「繰上げ請求」の道が設けられています。

ここで注意していただきたいのは、年金を受けようとする年齢によって、年金額が減額されてしまうことです。

そして、この減額率は一生変わりません。そのほか、次のような制約もあります。

- 第二号被保険者（サラリーマンや公務員）になったとき、支給が停止されます。
- 寡婦年金が受けられません。
- 障害者になり程度が重くても、障害基礎年金は受けられません。
- 六十歳から支給される特別支

給の老齡厚生（共済）年金は、支給が停止されます。

○ 国民年金の任意加入ができません。

このように、繰上げ受給にもなう制限があるうえに、年金の支給率も低いわけですから、その請求は慎重に行わなければなりません。

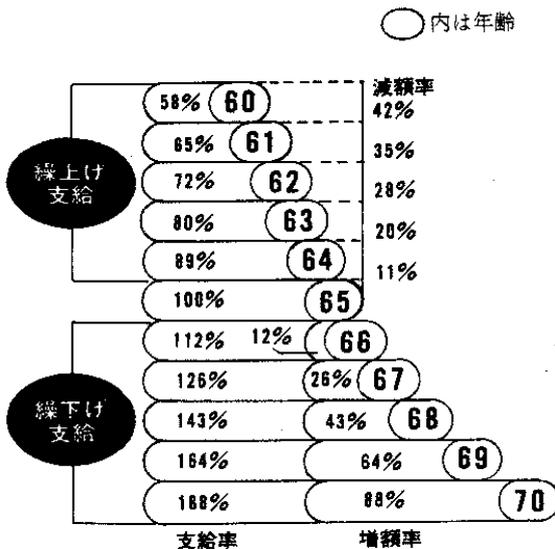
また、それとは逆に、六十六歳以後に繰下げて請求すると、支給開始年齢に応じた加算があ

り、生涯増額されたまま支給を受けることになります。

繰り下げ支給を受ける場合は事前に届出をする必要がなく、六十六歳を過ぎて、あなたが老齡基礎年金を受けようと思ったときに、繰り下げて支給を受ける旨を記入して請求の手続きをしてください。

老齡基礎年金を請求するときは目先にとらわれず、よく考えてから行うようにしましょう。

繰上げ・繰下げ支給 減・増額率



知っておきたい年金知識

任意加入で年金権の確保を！

国民年金制度は二十歳から加入して六十歳まで保険料を納め、六十五歳から老齡基礎年金を受ける仕組みになっています。

しかし、六十歳になっても老齡基礎年金を受けないために、期間を満たしていないために、年金を受けられない方もおられます。

そこで、年金の受給に結びつけるために、六十五歳になるまでの間、希望して加入することが出来ます。

たとえば、六十歳になった時点で二十四年しか保険料納付期間がない場合、一年間保険料を

納めることにより年金の受給資格を得ることになります。

また、老齡基礎年金は二十歳から六十歳までの四十年間すべて保険料を納めた場合に、満額の年金が受けられます。

ですから、過去に未納期間や免除期間などがある方も、より満額に近い年金を受けるため任意に加入することが出来ます。

任意加入者の保険料額は一般の方たちと同額です。

受給権の確保と満額年金の実現のために、ぜひ任意加入することをお勧めします。



公民館 だより

公民館 ☎ 6-2265

行事案内

- ▼日 時 六月二十七日(土)、
雨天決行、午後一時
三十分受付、二時三
十分スタート
- ▼会場 休養村センター前
巴之下線
- ▼申込み 公民館へ、当日受付
もありません。

健康マラソン

一キロと二キロコースがあり
ますので、自分の体力にあつた
コースを選んでください。
幼児から高齢者まで自由に参
加できます。

- ▼日 時 七月四日(土)、午後
七時受付、七時三十
分開会式、八時競技
開始
- ▼会場 町民体育館
- ▼申込み 六月二十五日までに
公民館へ

ながなわとび大会

昨年の大会で、上鯉池Aチー
ムが二一六回という新記録を樹
立しました。
跳び手十人とまわし手二人の
呼吸が合えば、二五〇回も夢で
はありません。

- ▼期 日 六月七日(日)から九
月二十七日(日)まで
の毎週日曜日
- ▼時 間 朝六時三十分から七
時ごろまで
- ▼会場 町民グラウンド
巴之下線
- ▼指導者 松之山走友会
- ▼申込み 公民館へ

おはよう ジョギング教室



毎日二試合づつ熱戦が続いています

ナイター開幕

田植えシーズン真っ盛りの五
月十八日、町民グラウンドでナイ
ター野球が開幕しました。
今年の参加チームは、大樺・
ベアーズA・ベアーズB・ピン
クファイターズ・ダイゴンズ・
ささのファイターズ・浦田・松
之山・鷹ノ湯・JA・コンゴー
ズの十一チームで、六月下旬ご
ろまで熱戦が続きますので応援
してください。

開幕試合では小堺真一野球連
盟副会長が始球式を行い、バッ
ターが空振りすると両チームか
ら拍手をあびていました。
対戦の長期化を避けるため今

年から一日二試合となり、試合
時間は第一試合が午後六時三十
分から八時まで、第二試合が八
時十五分から九時四十五分まで
となっています。
農協本所横には、対戦表とと
もに試合の結果も表示されます
のでご覧ください。
なお、地区行事等で夜間町民
グラウンドを使用したい方がおら
れましたら、使用する日の一週
間位前までに公民館へ連絡して
ください。

野球の試合日程を変更する必
要がありますので、当日や直前
の申し込みはご遠慮ください。

夜間一般開放の時間が 変わりました

町民体育館の夜間一般開放の
時間が変わりましたので注意してください。

◎開放日時

毎週土曜日 夜7時～9時

声呼びかけ運動

五月十二日夜、婦人会の福祉担当会議が開催されました。

会議には社会福祉協議会の方も出席し、それぞれの立場から色々な意見が出され協議した結果、今年度よりボランティア活動の一環として、六十五歳以上の一人暮らしの方々に「声呼びかけ運動」を実施することになりました。

玄関先での会話、電話での会話等でコミュニケーションをほかり、地域の輪を広げて行きたいと思えます。

初年度という事で、お互いの

考え方や意見の違いが多少あるかもしれないが、気楽にいつでも話し相手をしていただければと思います。

また、何か不都合なことがありましたら、どんなことでも結構ですので会員の方々に連絡してください。

たとえば、男性の方でしたら衣類の繕い、女性の方でしたらお飲み相手でも結構です。

婦人会では皆さんの意見を取り入れながら、この活動を行いたいと思えますのでご協力をお願いします。



球教室参加者募集

昨年から実施しました少年野球教室を、今年も開催しますのに参加してください。

今年の教室は五月二十四日から始まり、現在二十四名の参加者があります。基礎から始めますので、途中から参加しても大丈夫です。

八月二十三日(日)には郡の少年野球大会が開催されますが、しっかり練習して良い成績をおさめてください。

▼期 日 五月二十四日から八月三十日までの毎週日曜日、午後二時から四時まで

▼場 所 町民グラウンド
▼指導者 松之山町野球連盟
▼対象者 原則として小学校四年生から六年生
▼参加費 三六〇円(スポーツ障害保険料)
▼申込み 公民館へ電話で申込んでください。

歴史教室参加者募集

昨年松之山町史が完成し、町の豊かな自然や歴史が学術的に解明されました。

先人達が築いてきた松之山の歴史は意外に古く、縄文中期・後期の遺跡が多数発見されています。

また、これまで知られていな

かった事実、新しい発見が期待できるかもしれません。

今年には町内の文化財・史跡めぐりも計画していますので、ぜひ参加してください。

なお、具体的な日程については、申し込み締切り後参加者に直接連絡します。

▼期 間 七月から十一月まで六回を予定
▼会 場 自然休養村センター
▼講 師 町史編纂さんに携った先生方が担当します。
▼申込み 六月末日までに公民館へ電話で申込んでください。

画の夕べ

公民館では、親子ふれあい事業の新規事業として、「親子映画の夕べ」を計画しました。

今回の映画は「新ちゃんが泣いた」で、四肢性マヒの新ちゃんが様々な困難を乗り越えていく感動のアニメです。

主人公の新ちゃん(土田新一)

は小学校五年生。

四肢性マヒのため上級生や下級生からいやがらせを受けるが、幼なじみのツヨシをはじめクラスみんなが新ちゃんをかばってくれる。

そして、全員参加の運動会では……

申し込みの必要はありませんので、親子おそろいで自由にご覧ください。

▼日 時 六月二十日(土)、午後七時から九時まで

▼会 場 自然休養村センター

▼題 名 新ちゃんが泣いた！
他一本



高田高等職業訓練校生募集

高田高等職業訓練校では、資格取得や技能の向上を目的とした各種コースを設け、訓練生を募集しています。

皆さんもこの機会に受講してみませんか。

- パソコンワープロコース
- 建築キヤドコース
- パソコン・ワープロ・表計算検定コース
- ▼ 定員
- 各コースとも十〜二十名
- ▼ 申込み期間
- 各コースとも講習開始二週間前(定員に満たない場合は開講日)まで受付します。
- ▼ 問い合わせ先
- 高田高等職業訓練校
- ☎ 〇二五五(三三)二六九〇
- ワープコース
- 第一種電気工事士コース
- パソコン初級コース

社会を明るくする運動

毎年七月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。

この運動は、すべての国民が、それぞれの立場において犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りに温かい愛の手をさしのべ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

今年の重点目標は、「少年の非行防止と更生のため、地域住民の理解と参加を求め」です。

近年、少年非行の低年齢化が著しく、万引き・乗り物盗などの窃盗事犯やシンナー・覚せい剤等の薬物濫用事犯が多発しています。

私たちの地域社会から非行に走る少年を出さないよう、一人一人が力を合わせましょう。

▼ 統一標語

ふれあいと 対話が築く

明るい社会



短歌

田植機がかろくエンジンひびかせて
苗植えすすむ水輪光れり
いとけなき苗いちめに植えられて
夕べは水に月ぞ照らしぬ
土塊があれば砕つてねもころに
種時く人となりけるかも
小 谷 鈴木 俊一(栄屋)

タラの芽やアケビやウドやアズキナと
豊かなる山の幸に酒酌む
進む額の汗も拭きやらす
けものとなりてテニスの球追う
尾崎豊その死によりて若きらの
神となるとう我は知らずも
松之山 丘山 司郎(高校)

川柳

精検で爆弾晴れて二人前
これぼつちだがブランドのヒカリ植え
黒倉 草村 正孝(一枚田)

俳句

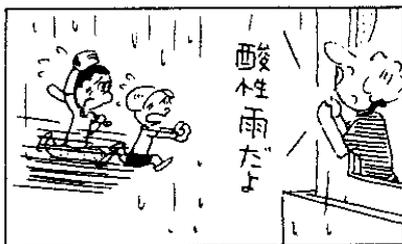
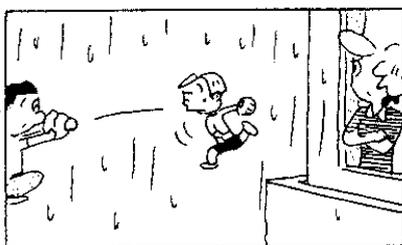
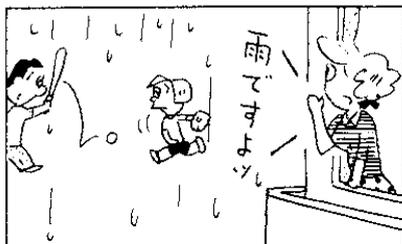
花冷えや熱き湯舟に身を浸す
樺林に木洩れ日肌を風囀る
時ならず電交わりて春の雷
松之山 丘山 司郎(高校)

紫陽花の咲かぬ五月の涼しかり
浮草が大鯉の背に張りつきし
川越えてタンポポ子孫延び来り
古 戸 村山 万次郎(森下)

夏めきて山菜採りの姿なく
若竹や皮をくつつけ仲間入り
尺蠖に尺をとらせてはらいおり
橋 詰 村山 靖鈴(隠居)

豆飯や母のでっかち盛りのこと
妻と日大洗濯や夏に入る
紙屑を額に貼られ子供の日
観音寺 村山 三二(金田屋)

薫風にマルチはためく茹畑
苗箱を覗きて雨の上り待つ
畑廻り防風ネットの位置定む
豊田 高沢 哲山(藤助)



停電のお知らせ

◎ 6月11日(木)午前10時～12時まで
湯本集落の一部

◎ 6月15日(月)午前9時～11時30分まで
東山集落の全部・赤倉集落の一部

Uターンしませんか!!

豊かな自然に恵まれた松之山へ

ハローワーク上越(上越公共職業安定所)には、「Uターン相談コーナー」があり、若い方のUターンを積極的に推進しています。また、役場にも「Uターン情報コーナー」があります。

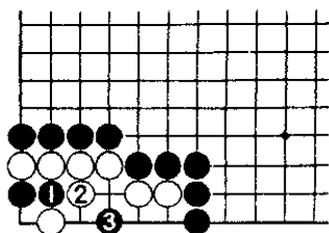
近い将来故郷へ帰りたい、就職口があれば帰りたいと思っている方は、ぜひUターン登録制度をご利用ください。

登録方法は、Uターン相談コーナー及び役場の職業係窓口にあります「登録カード」に必要事項を記入するだけです。手紙や電話をいただければ「登録カード」を送ります。登録されますと、求人情報を定期的に送ります。

問い合わせ・連絡先

ハローワーク上越 ☎0255-23-6121
松之山町役場職業係 ☎02559-6-3131

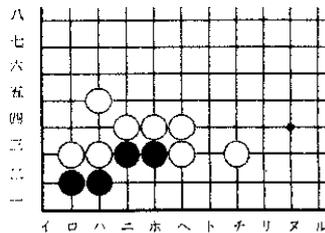
この問題は、詰碁の本によく出ている形から二手進めて解きやすくなりましたが、黒1の出が気づきにくい好手。白2には、黒3の置きが急所です、これで白には続く抵抗手段がありません。



正解者

久保田光栄(天水島)
高沢 哲治(豊田)

5月号の答え



黒先生き(1手だけ)

詰碁の解答を募集しています。6月26日までにハガキなどで広報担当まで正解者には粗品を進呈

詰碁

有段をめざして

土曜閉庁

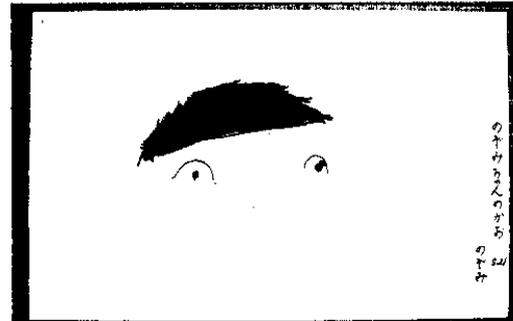
6月13日・27日
7月11日・25日

※出生・死亡・婚姻の届はできます

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



りす組
たかなみのぞみさん
(松口 桶屋)



のぞみちゃん(自分)を書きました

戸籍の窓

あめでた(出生)

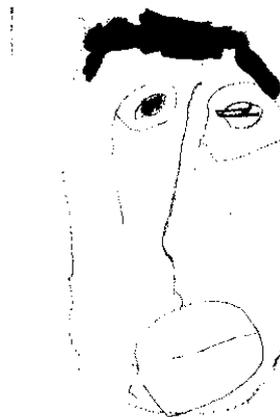
- わか葉ちゃん 村山敦尚さんの長女 (生年月日)
(古戸)新屋 4・4・21
勇樹ちゃん 佐藤 功さんの三男
(天水越)伝兵エ 4・5・14

あくやみ(死亡)

- 高橋忠一さん 57歳(天水島)惣七 4・4・30
高沢敏男さん 60歳(大荒戸)たんのせ 4・5・8
保坂ウメさん 77歳(松口)戸矢口 4・5・11
小野塚末太郎さん 85歳(松之山)長田屋 4・5・13
田辺政則さん 81歳(松之山)後 4・5・23
村山ひささん 79歳(湯本)旧和泉屋 4・5・26
※5月1日から31日までの届出分です。



りす組
おのづかけんたくん
(藤倉 大門)



おとうさんが笑っているところ

- ▼5月のできごと
- 1日 町消防分団長会議
 - 3日 成人式・名誉町民推戴式
 - 10日 クリーン大作戦
 - 16日 松之山温泉まつり
 - 17日 ジングスカンまつり
 - 28日 農業委員会総会
 - 30日 野鳥集會
 - 31日 第36回探鳥会(美人林)
 - ▼6月11日〜7月10日の予定
 - 11日 集落総代会(転作)
 - 町民バレーボール大会
 - (夜間・12日も有)
 - 12日 献血(安高松之山分校)
 - 15日 総合検診(町民体育館・19日まで)
 - 20日 親子映画の夕べ
 - 24日 町消防団半日訓練
 - リハビリ教室
 - 25日 6月定例議会(26日まで)
 - 27日 健康マラソン
 - 1日 糖尿病検診
 - 4日 ながなわとび大会
 - 5日 町消防大会
 - 7日 乳ガン検診(9日も有)
 - 8日 リハビリ教室

こよみ



六月を迎え、一気に夏が来たような暑い日が続いています。遅れていた苗の成長もこの天候で回復することでしょう。

さて、今月中旬頃から梅雨に入りますが、この時期運動会や各種大会が計画され、関係者は雨が降らないよう毎日空を見上げています。

また、農閑期を利用して旅行に出られる方も多いと思いますが、交通事故に遇わないよう起きないよう気をつけてください。季節の変わり目で暑くなったり寒くなったりしますが、健康には十分注意してください。

佐藤

編集後記

六月一日の人口

総人口/三、六七一(▲一二)

男/一、八〇〇(▲八)

女/一、八七一(▲四)

世帯数/一、一五〇(▲三)

(一)内は五月一日との比較

▲は減

広報まつのやま六月号

平成四年六月十日発行

発行/新潟県松之山町

☎ 五九一六―三三三

編集/総務課